

用語集

インパクト・インベストメント

経済的な利益を生むだけでなく、貧困や環境問題などの社会的な課題に対して解決を図る用途に限定して資産を運用する投資の方法

カーボン・ディスクロージャー・プロジェクト(CDP)

気候変動に関心を持つ機関投資家が連携し、グローバル企業に対して環境問題への姿勢や取組みに関する情報開示を要求するプロジェクト

グリーン調達

生産者の観点で、環境負荷ができるだけ小さいものを優先して購入すること

国連環境計画・金融イニシアティブ(UNEP FI)

国連機関である国連環境計画(UNEP)と、世界各国の金融機関のパートナーシップ

国連グローバル・コンパクト(GC)

コフィー・アナン国連事務総長(当時)の提唱により、国連に創設された世界的イニシアティブ。人権・労働・環境・腐敗防止分野における10原則を支持し、実践するイニシアティブ

国連ミレニアム開発目標(MDGs)

国連ミレニアム・サミットで採択された「国連ミレニアム宣言」をもとにまとめられた8つの目標

コーポレート・ガバナンス

企業統治。効率のかつ健全な企業経営を可能にする仕組み

コンプライアンス

法令遵守

持続可能な社会の形成に向けた金融行動原則(21世紀金融行動原則)

環境に配慮した投融資等の拡大を目指し、金融機関の自主的な取組みとして策定

シンクライアント

アプリケーションソフトやファイルを個々のコンピューター端末で管理するのではなく、それらの資源をサーバーで一括管理するシステム。管理や管理コストの効率化が図れるのに加え、危機管理面での利点も大きい

ステークホルダー

利害関係者

責任投資原則(PRI)

UNEP FIと国連グローバル・コンパクトが策定した6つの原則で、機関投資家に対し投資の意思決定プロセスにESGの視点を考慮するよう示したイニシアティブ

低炭素社会(Low Carbon Society)

二酸化炭素の排出が少ない社会

デューデリジェンス

組織の決定および活動が及ぼすマイナス影響を特定し、回避・緩和するプロセス

バリューチェーン

価値連鎖。原料調達から消費者に届けるまでの企業活動の全プロセスを一連の価値の連鎖として捉える考え方

マイクロファイナンス

貧困者を対象とした小規模金融サービスの総称

リサイクル

再生利用

リデュース

廃棄物等発生抑制

リユース

再使用

ワーク・ライフ・バランス

仕事と生活の調和

BCP(Business Continuity Plan)

事業継続計画

CS(Customer Satisfaction)

顧客満足度

CSR(Corporate Social Responsibility)

企業の社会的責任

ESG(Environment/Social/Governance)

環境・社会・ガバナンス

GRI(Global Reporting Initiative)

持続可能性報告に関する世界共通のガイドラインの立案、普及を目的とする団体

IFFIm(International Finance Facility for Immunisation)

予防接種のための国際金融ファシリティ

ISO14001

環境マネジメントシステムに関する国際規格

ISO26000

ISO(国際標準化機構)により発行された国際規格「Guidance on social responsibility(社会的責任に関する手引き)」

IR

投資家向け広報

NPO/NGO (Non Profit Organization/Non Governmental Organization)

非営利団体/非政府組織

SRI(Socially Responsible Investment)

社会的責任投資

TSR(Telephone Service Representative)

欧米で一般的に使われている専門知識を備えたオペレーターの呼び名